

やなぎだ くにお

柳田國男「先祖の話」を読む会

「先祖の話」は、日本人が世界に誇る伝統的で素晴らしい「ご先祖様」をお祀りすることで、これまでにたくさんの「幸せな家庭」を築き上げてきた事例が、柳田國男によって膨大な民俗学資料の中から抽出・要約された名著です。現代人が見失っているご先祖様を大切にし、家族の絆を強め合い、死や生命の大切さや尊厳性を知ることができます。

養正公民館ホール

多治見市陶元町135-3

TEL.0572-25-3622

9月29日

開場 13時30分 [火曜日]

開演 14時から16時まで

ご先祖様をもっと身近に
感じましょう。



柳田國男(やなぎだ・くにお 1875-1962 旧姓松岡)

父・松岡操は漢学者で、その6男として兵庫県神埼郡福崎町に生まれる。中学・高校時代は文学青年で、後に国木田独歩や田山花袋、島崎藤村らと親交。東大法科を卒業後、農商務省に入る。このころ信州飯田出身の大審院判事・柳田直平の養子となり、柳田孝と結婚。

後に貴族議員書記官長となり5年後に退官。その後は朝日新聞論説員などを歴任し、1930年(昭和5年)から本格的に民俗学研究に専念。

明治・大正・昭和にわたる民俗学者で、日本民俗学を樹立し「日本民俗学の父」といわれる。1909年(明治42年)日本最初の民俗誌『後狩詞記』を発表して民俗学活動を始める。以後『遠野物語』から晩年の『海上の道』に至るまでの半世紀に及ぶ膨大な輝かしい民俗学的な業績を残し、1951年(昭和26年)文化勲章を受章。

著作は筑摩書房から1962~65年に『定本柳田國男全集』全36巻としてまとめられ、現在その改訂版が同出版社から刊行中。

定員100名 無料

定員になり次第締め切ります。

特典

(ご希望の方)

当日先着50名様に

柳田國男 著

「先祖の話」改訂版 進呈



講師 小島 宏允



1945年福岡県生まれ。龍谷大学博士課程修了。

禅文化研究所および京都大学人文科学研究所で学ぶ。

著書に『禅の語録 歴代法宝記』(共書・筑摩書房)、

『日本人のお墓』(監修・編著、日本石材産業協会)ほか、学術論文、随筆など。

石文化研究所所長。

「十人の会」代表。

鹿毛遊歩はペンネーム。

お申し込み方法

- 1.住所
 - 2.氏名
 - 3.申し込み人数
- をご記入の上、

住所:

名前:

申込人数:

※定員になり次第締め切ります。

FAX.0572-23-9881 又はメール info@e-ishimasa.com、お電話.0120-25-2617

にてお申し込み下さい。